

さんぽろ

令和5年度

夏季号



発行所 清風園

〒694-0013 大田市川合町吉永1025

電話(0854)82-5300 Eメール seifu@ssw.or.jp



七月二十五日(火)に地域交流スペース・食堂で令和5年度第一回目のせいふうカフェが開催されました。夏祭りをコンセプトに提灯や花火の飾りつけがされ、では焼きそばやフラダンス、ト、かき氷等が振る舞われ、皆さん笑顔で食事や写真撮影をされ、満喫しておられました。

せいふうカフェ

◇トピックス◇

せいふうカフェ／編集後記

行事紹介／研修紹介／苦情について／行事・研修予定／



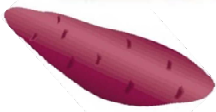
フォトコーナーでは夏らしい小物を持っての記念撮影をしました！



“一緒に苗植え！”



“じゃがいも掘り！”



“ボリューム満点！”



ソース、マヨネーズは好みで！

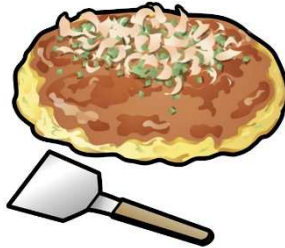
保育園との交流会

五月三十一日（水）、川合保育園・あゆみ保育園の四から五歳の園児さんたちと三年ぶりとなるさつま芋の苗植え交流会を行いました。生活介護事業のぞみグループの担当職員の説明後、園児さんや先生、清風園のご利用者、職員で苗植えをスタートしました。苗植えの後には時間に余裕があったため急遽じゃがいも掘りも行い園児さんたちの夢中な姿に笑顔になり、ほっこりとした時間を過ごしました。長らく中断していた交流会を再開し、賑やかで有意義な時間を過ごすことが出来ました。

“保育園より贈り物をいただきました！”



つばさユニット クッキング会食



六月二十日（火）、つばさユニットでクッキング会食を行いました。今回のリクエストは「お好み焼き」と「焼きそば」でした。調理員がユニットへ出向き、目の前で調理をし、できたてを楽しんでいただく企画です。毎年楽しみにして手伝ってくれる方、今回が初めてのクッキング会食の方も調理に積極的に参加されました。皆さんたくさんおかわりをされ大満足の会食となりました！



厨房職員と一緒に調理に初挑戦！



“「麵処せいふう」開店！”

障害者地域生活支援センターせいふう クッキング会食

七月五日（水）、障害者地域生活支援センターせいふうでクッキング会食を行いました。今回のメニューは「冷麺」。また、前日にリクエストがあった「天丼」を急遽用意しました。バイキング形式で麺や天ぷら等を好きに選んでトッピングされました。

目の前で調理される天ぷらに皆さん待ちきれない様子でした。天丼がとても好評で、「エビの天ぷらが嬉しかった」「天丼が美味しかった」「次は冷やし中華も食べてみたい」とたくさんの方の感想がありとても満足されたようでした。



“天丼セット完成！”



“美味しく召し上がられました！”



ひかりユニット 花の郷遠足

七月六日（木）、ひかりユニットの皆さんと何年かぶりに遠足へ出掛けました。出雲市の花の郷へ出掛け園内の散策をし、撮影スポットで集合写真を撮りました。施設内で食事を摂らせてもらい、いつもと違う場所での食事に皆さんあっと言う間に召し上がられました。食後は自販機にてアイスクリームを購入し「アイス食べますか？」の質問に今日一番の笑顔が見られました。天気も良く皆さまの笑顔が職員にとってもいいこと馳走になった日でした。



研修紹介

食中毒予防研修 グループホーム

六月十三日（火）、グループホームで食中毒予防研修を行い、食事提供時の注意点や医療福祉従業者に求められる「衛生的な手洗い」について学びました。

この日は手洗いチェッカーを使い、日ごろの手洗いの癖や弱点を見つけることができました。参加者からは「念入りに手洗いをしたつもりだが、かなり洗い残しがあったと驚いた」との声が聞かれました。

一般的に、洗い残しが多い箇所は、爪、指先や指の間、手の甲、親指の付け根と言われています。そして意外なことに、利き手もおろそかになりがちな箇所です。皆さんも意識して洗ってみてください。

今日もピカピカのきれいな手で、心のこもったケアを！



苦情について

令和五年四月から令和五年七月までに、苦情・要望に関するご意見はありませんでした。

お知らせ

今年度の清風園ふれあい祭りは、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し中止とさせていただきます。



行事・研修予定

行事予定

- 八月 ポップサーカス
- 九月 敬老会
- 十月 安全祈願祭
神楽

研修予定

- 八月 てんかん基礎講座
権利擁護研修
- 九月 救命救急講習
身体拘束廃止のための研修
- 十月 準職員・非常勤職員研修

編集後記

さんべっこ夏季号をお読みいただき、ありがとうございました。今年の夏は異例の猛暑であり、全国でも気温が体温を超える所が連日発生しているようです。熱中症で病院に搬送される方も多いと聞きます。皆さまにおかれましては体調管理に十分注意いただき元気にお過ごしいただけますよう、編集者一同、心よりお祈り申し上げます。次回の秋季号も楽しんで！